



哲 學 研 究

大正五年四月六日第三種郵便物認可

大正八年四月二十七日印刷納本（每月一回一日發行）

第 四 卷 第 五 冊

第 三 十 八 號

大 正 八 年 五 月 一 日 發 行

F. M. Urban 氏の精神物理學的方法と

其の應用一二……………文學士 岩井勝二郎

意志の内容……………文學博士 西田幾多郎

無意識……………文學士 千葉胤成

戒律の社會學的見解……………文學博士 谷本富

心理的非心理的……………文學士 務臺理作

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

京 都 哲 學 會

雜
209

京都哲學會規則

第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス

第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス

第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ

一、毎月一回研究會ヲ開ク

一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク

一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス

第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク

第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク

一、委員（若干名）京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會

ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

一、書記（一名）委員會ニ於テ囑託ス

第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得

學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スル

コトヲ得

第七條 會員ハ會費トシテ年貳圓八拾錢、前後二期ニ分チテ前納ス

ベキモノトス

第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌『哲

學研究』ノ配付ヲ受ク

第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學博士 波多野精一

文學博士 西田幾多郎

文學博士 朝永三十郎

文學士 千葉胤成

文學博士 狩野直喜

文學博士 米田庄太郎

文學博士 高瀬武次郎

文學士 植田壽藏

文學博士 野上俊夫

文學博士 松本文三郎

文學博士 深田康算

文學博士 藤井健治郎

文學博士 小西重直

書記

寶嚴方治

する、ユーゼニックスを適用する。しかし之が利用適用には、種々の制限のあることを忘れてはならぬ。そこでどうしても、結局は不健全者の隔離所や、苦痛なき去勢法を用ひなければならぬ様になる。尙低級移住民の來往を防止することも必要である。其他強制保険制度、衛生状態の改修等學術の應用と熱心の努力等によつて、都市生活が家族に及ぼす不健全なる影響を、とり去ることが出来ることを、私は確信するものである。云々。

月 曜 會

三月十七日午後七時より醫科大學生理學教室に於て開會、石神學士の本誌三月號に發表したる『機能的宗教心理學』に就て討究せり。石神、赤松、黒田、植田、安部、山内、久松諸君出席す。

倫理學綱要

ダークシー著
紀平 正美共譯
八木沼源八

大同館

哲學雜誌、心理研究、東洋哲學、六合雜誌、東亞之光、無盡燈
密宗學報、早稻田文學、學校教育、教育、内外教育評論、國民教育、教育學術界、教育界、教育研究、教育時論、東京教育、奈良縣教育、靜岡縣教育、近江教育、岐阜縣教育、都市教育、信濃教育、佐賀縣教育、長崎縣教育雜誌、宮城教育、愛媛教育、

前 號 目 次

支那思想史より觀たる河南省	文學博士 服部 宇之吉
藥師寺三尊論	文學士 土 田 杏 村
アリストテレスの倫理と經濟	文學博士 藤 井 健 治 郎
實踐的感情移入説に就て	文學士 尾 生 光 三 郎
最近心理學の發達	文學士 深 田 武

會 告

- 一、本會へ入會希望ノ方ハ直接本會宛テニ御申込被下度候
- 一、會員ニシテ轉居セラレタル節ハ直チニ其旨御報知被下度候
- 一、會費ハ振替口座大阪參〇六六參番、京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
- 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・交換雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學 文學部内 京都哲學會
振替口座大阪參〇六六參番

定 價

冊	數	定 價	郵 稅
一冊	冊	金貳拾五錢	金壹
六冊	冊(前金)	金壹圓五拾錢	不 申 受
十二冊	冊(前金)	金參圓	不 受

廣 告 料

一頁 金拾圓 半頁 金六圓

註 文 規 定

- ◎會員にあらざる識讀者の御註文及び廣告に關する件は寶文館へ御申込下され度候
- ◎本誌の御註文はすべて代金郵稅共前金にて御送り下さるべく候
- ◎振替貯金にて御送金は(東京二八〇番)寶文館宛に願上候
- ◎前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- ◎見本御入用の場合は金貳拾錢御送り下され度候
- ◎特に請求書及領收書等を要する場合は郵券三錢御送付下され度候

大正八年四月二十七日印刷納本
大正八年五月一日發行
第三十八號 第四卷 第五册

不許複製
——
禁轉載

京都帝國大學文學部内

編輯者 京都哲學會

右代表者 寶嚴方治

發行者 大葉久吉

印刷者 青柳十一郎

印刷所 秀英舎第一工場

發行所 東京日本橋區本石町三丁目
(振替口座東京二八〇番) 寶文館

發賣元 東京市日本橋區本石町三丁目
大阪市東區淡路町四丁目 寶文館

賣 捌 所

- (東京) 東京堂、東海堂、北隆館、
- 良明堂、上田屋 (大阪) 盛文館
- (京都) 寶文館 (神戸) 寶文館

◀ 著名の讀必下刻 ▶

高田保馬著

最新刊

社會學的研究

布裝全壹冊
定價金貳圓
送料金二十錢

著者、社會學の研鑽に従事せらるゝこと既に十年、常に斯學の純理に没頭して、其發達の趨勢に後れざらんと努力せられたり。本書は其間に成れる苦心の勞作十二章を收む。冷靜氷の如き理論に包むに、人類の愛、詩的情熱を以てする所、一卷の特色にして、又充分に著者の學風を味ふに足るべし。特に又大戰の終結と共に、世界に於ける社會組織の變革將に近からんとす、此時勢の必要に應じて、社會の根本的性質を明かにし、社會的思潮の眞髓を味はむとする人士にとりては、最も有益なる大文字なり。

本書の要目

- 一 社會進化論の性質
- 二 社會法則の性質
- 三 統計的方法と歸納法
- 四 生死減少逆行の法則
- 五 貧富と出生率
- 六 分離論
- 七 社會的定量の法則
- 八 分業について
- 九 家族の將來と社會の團結
- 十 資本家的集積説の研究
- 十一 優生學是非
- 十二 現代文明の迷妄—生産政策の否定

哲學研究 第三十八號 第四卷 大正五年四月六日 定價金貳拾五錢

大坂市東區淡路町 寶文館 振替大坂四番三町 東京市本區石町 振替東京二八〇番